

特定地域植生調査（東郷山），第二報^{*}

井上尚子¹⁾・須田泰夫¹⁾・岡本武弘¹⁾

Flora and Vegetation of Mt. Togo, Hiroshima Pref. II. Preliminary Report^{*}

Naoko Inoue¹⁾, Yasuo Suda¹⁾ and Takehiro Okamoto¹⁾

はじめに

広島市植物公園では、1992年10月より広島市と広島県佐伯郡湯来町との境に位置する東郷山の植物の調査を行っている。1993年10月までに得られた植物相に関する調査結果は、本誌第15号（1994）で報告した。今回は、その後の調査で新たに記録された植物について報告する。なお、植生に関する調査結果は次回に報告する予定である。

調査地および調査方法

調査地の概要は、前報（本誌第15号、1994）に記した通りである。調査も前回同様、登山道周辺の植物を記録していくという方法で行った。

結果および考察

今回、新たに21科29種の植物を記録した（表）。この中で特に注目されるものは以下の通りである。

エンレイソウ

東郷山山頂の北側斜面に広がるブナ林下で、およそ300個体（1茎を1個体と数えた）のエンレイソウを確認した。自生地は標高890～920 mの範囲にあ

り、谷に沿ってパッチ状に分布していた。

本種が自生する標高900 m前後の谷沿いのブナ林下には、ミズキ、トチバニンジン、ジュウモンジシダなどが生育していた。これらはクロモジブナ群集マルバフユイチゴ亜群集エンレイソウ変群集の区分種であることから（宮脇1983）、このブナ林は、かなり湿潤な立地に成立していることがわかった。

ウツクシザサ

ウツクシザサは、ササ属ミヤコザサ節に属する。鈴木（1978）は、ミヤコザサ節の種は太平洋側から日本海側へ、チマキザサ節の種は日本海側から太平洋側へと分布を広げ、両者が相会する境界線を「ミヤコザサ線」と呼んでいる。東郷山の山頂部では、ウツクシザサの他に、チマキザサ節に属するチュウゴクザサの自生を確認したことから、東郷山は、このミヤコザサ線上にあると考えられる。

クマガイソウ

県内の自生地としては、帝釈峡周辺や広島市北西部などが知られていたが、いずれも盗掘によって消滅した（吉野 1988, 友谷 1992, 比婆科学教育興会 1994）。1979年以降クマガイソウの自生の報告は無く、その現状は不明とされていた（三上他 1992）。今回、東郷山の山頂付近でわずかながらそ

^{*} Contribution from The Hiroshima Botanical Garden No. 58

1) The Hiroshima Botanical Garden.

Bulletin of The Hiroshima Botanical Garden No. 16: 41-43

の自生を確認することができた。しかし、確認したのはわずか3個体、花が咲いていたのはそのうちの1個体にすぎず、ここでも絶滅が危惧される状態であった。

引用文献

比婆科学教育振興会編 1994. 広島県の山野草—春・初夏—pp. 254. 中国新聞社, 広島.
井上尚子・竹下 宏・岡本武弘 1994. 特定地域植生調査(東郷山), 第一報. 広島市植物公園紀要 15: 13–28.

三上幸三・世羅徹哉・石田源次郎 1992. 広島県ラ
ン科植物自生記録(1). 広島市植物公園紀要 14:
1–46.
宮脇 昭 1983. 日本植生誌—中国—, pp. 313.
至文堂, 東京.
鈴木貞雄 1978. 日本タケ科植物総目録, p. 34–39.
学習研究社, 東京. 友谷敏雄 1992.
花のアルバム—広島県の自生植物, pp. 23, 26. 中
国新聞社, 広島.
吉野由紀夫 1988. 広島市の動植物—広島市希少生
物分布調査報告—, pp. 59. 広島市教育委員会.

表1 東郷山の植物目録
Table 1. Additional list of plants observed in Mt. Togo

学名 Scientific name	和名 Japanese name	標本番号 Specimen number
ANGIOSPERMAE 被子植物亜門		
Dicotyledoneae 双子葉綱		
Betulaceae カバノキ科		
<i>Betula grossa</i> Sieb. et Zucc. var. <i>grossa</i>	ミズメ	92051
Lauraceae クスノキ科		
<i>Lindera sericea</i> (Sieb. et Zucc.) Blume var. <i>glabrata</i> Blume	ウスゲクロモジ	94090
Ranunculaceae キンボウゲ科		
<i>Coptis japonicus</i> (Thunb.) Makino var. <i>japonicus</i>	オウレン	94163
Berberidaceae メギ科		
<i>Epimedium grandiflorum</i> Morren et Decne. subsp. <i>grandiflorum</i>	イカリソウ	94045
Paeoniaceae ボタン科		
<i>Paeonia japonica</i> (Makino) Miyabe et Takeda	ヤマシャクヤク	94038
Saxifragaceae ユキノシタ科		
<i>Astilbe thunbergii</i> (Sieb. et Zucc.) Miq. var. <i>thunbergii</i>	アカショウマ	93084
Rosaceae バラ科		
<i>Prunus jamasakura</i> Sieb. ex Koidz.	ヤマザクラ	94033
Euphorbiaceae トウダイグサ科		
<i>Mercurialis leiocarpa</i> Sieb. et Zucc.	ヤマアイ	94058
Vitaceae ブドウ科		
<i>Cayratia japonica</i> (Thunb. ex Murray) Gagn.	ヤブガラシ	94126
Pyrolaceae イチヤクソウ科		
<i>Pyrola japonica</i> Klense	イチヤクソウ	

Monotropastrum humile (D. Don) Hara	キンリョウソウ	94102
Primulaceae サクラソウ科		
Lysimachia japonica Thunb. ex Murray	コナスビ	94130
Labiatae シソ科		
Meehania urticifolia (Miq.) Makino	ラショウモンカズラ	94057
Caprifoliaceae スイカズラ科		
Viburnum plicatum Thunb. ex Murray var. tomentosum Miq.	ヤブデマリ	94052
Compositae キク科		
Synurus palmatopinnatifidus (Makino) Kitamura	キクバヤマボクチ	94190
Senecio nikoensis Miq.	サワギク	
Monocotyledoneae 単子葉綱		
Liliaceae ユリ科		
Heloniopsis orientalis (Thunb. ex Murray) C. Tanaka	ショウジョウバカマ	94002
Polygonatum odoratum (Mill.) Druce	アマドコロ	94054
var. pluriflorum (Miq.) Ohwi		
Paris tetraphylla A. Gray	ツクバネソウ	94028
Trillium smallii Maxim.	エンレイソウ	94040
Dioscoreaceae ヤマノイモ科		
Dioscorea nipponica Makino	ウチワドコロ	93054
Juncaceae イグサ科		
Juncus tenuis Willd.	クサイ	94115
Luzula plumosa E. Meyer var. macrocarpa (Buchen.) Ohwi	ヌカボシソウ	94047
Gramineae イネ科		
Sasa pulcherrima Koidz.	ウツクシザサ	94121
Araceae サトイモ科		
Arisaema iyoanum Makino subsp. iyoanum	オモゴテンナンショウ	94065
Cyperaceae カヤツリグサ科		
Carex foliosissima Fr. Schm.	オクノカンスゲ	94110
Carex filipes Franch. et Savat.	タマツリスゲ	94076
Orchidaceae ラン科		
Cypripedium japonicum Thunb. ex Murray	クマガイソウ	94064
Calanthe tricarinata Lindl.	サルメンエビネ	94087